

高知市中部排水区 下知ポンプ場改築事業計画

(様式1)

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	下知地区の浸水対策における基幹施設である下知ポンプ場は、昭和27年の供用開始から67年（令和元年度末）が経過し老朽化が進行するとともに、耐震・耐津波性能が不足している状況である。そのため、南海トラフ地震に備え、ポンプ場の耐震・耐津波化を図るとともに、改築にあわせた排水能力の向上を行うことにより、当該地区の浸水対策も推進するものである。
整備目標	① 本計画における対象降雨 ・対象降雨：77mm/hr（高知市公共下水道事業の計画降雨強度） ② 目標設定 ・市民の生命や財産を守る観点から、床上浸水は防止し、床下浸水は浸水範囲を縮小する。

項 目	内 容 ・ 施 策 等			
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無（平成 年 月 日策定済み） ・ 未定 			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・ 下知ポンプ場改築 排水能力 10.8m ³ /s
			下水道管理者以外	
		ソフト対策	下水道管理者	
			下水道管理者以外	
	自助	ハード対策		
		ソフト対策		

備考) 事業内容については主な施策について具体的な実施数量を記述

また、下水道管理者以外が行う施策については、道路管理者など実施主体、制度要綱等を具体的に記述

* 下水道浸水被害軽減総合事業に該当する場合、既存の施設調書を別途添付すること

年度計画（百万円）

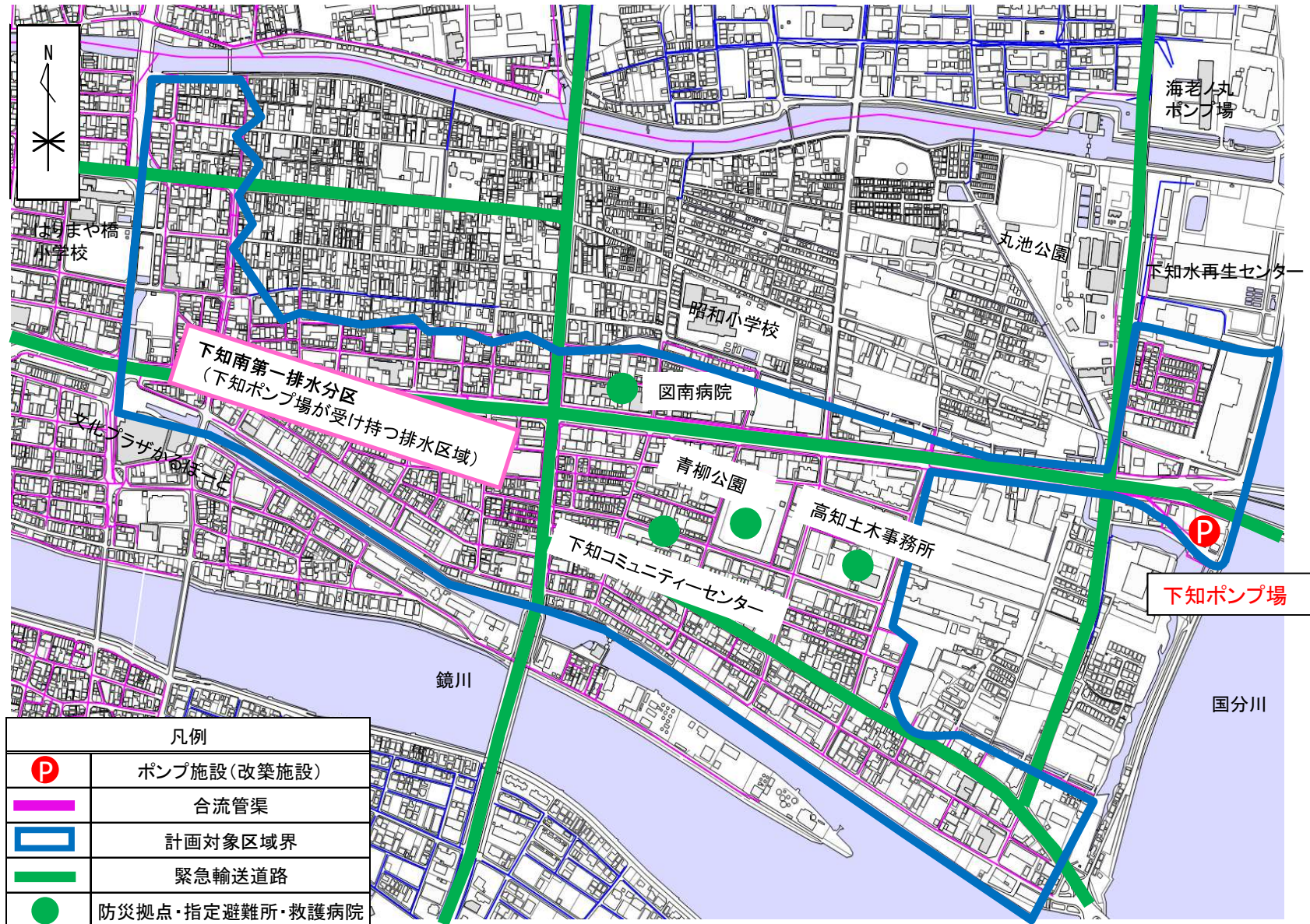
名称	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計
下知ポンプ場	464	891	769	50	1,168	1,681	5,023
計	464	891	769	50	1,168	1,681	5,023



備考) 事業内容に位置づけた施設について年割額（事業費）を記述。

整備済のものは含めない。

項目	内容・施策等
整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・設置から 67 年（令和元年度末）が経過している下知ポンプ場について、耐震・耐津波性能を確保する。 ・改築に伴い、雨水排水能力を 7.1m³/s から 10.8m³/s に増強し、下知地区の浸水被害を軽減する。
放流先河川との調整状況	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策に係る調整事項なし
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震・耐津波化については、下水道総合地震対策事業計画に位置付けられている。

参考図面



凡例	
	ポンプ施設(改築施設)
	合流管渠
	計画対象区域界
	緊急輸送道路
	防災拠点・指定避難所・救護病院

縮尺 1:10,000